

令和元年 10 月吉日

各 位

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会  
委員長 合田 敏尚

「第 24 回静岡健康・長寿学術フォーラム」の開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会では、11月9日（土）～  
10日（日）に、標記フォーラムを静岡市において開催いたしますので、御案  
内申し上げます。

【「静岡健康・長寿学術フォーラム」ホームページ

<http://www.shizuoka-forum.jp/>】

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局

担当：木村、生駒

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL：054-264-5156 FAX：054-264-5157

E-mail：health\_and\_longevity@shizuoka-forum.jp

# 第1回 長寿哲学国際会議

参加無料

～長寿の意味を考える～

開催  
日時

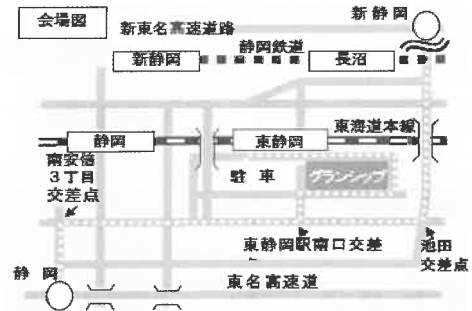
令和元年 11月7日(木) 13:00～17:50 (開場 12:30)

11月8日(金) 10:00～18:00 (開場 9:30)

会場

静岡県コンベンションアーツセンター  
「グランシップ」10階

静岡市駿河区東静岡 2丁目 3-1  
TEL:054-203-5710 (代表)  
<http://www.granship.or.jp>



## <プログラム>

※ 日本語 ⇄ 韓国語での逐次通訳となります

1日目: 11月7日(木)		会場: 10階 1003会議室	
13:00-13:30	開会あいさつ		
13:30-15:30	セッション1	「人口問題としての長寿社会」 <発題(講師)> 鬼頭 宏 (静岡県立大学学長)	ほか
15:50-17:50	セッション2	「諸文明における人生の受け止め方」 <発題(講師)> 松本亮三 (東海大学名誉教授)	ほか
2日目: 11月8日(金)		会場: 10階 1001-1会議室	
10:00-12:00	セッション3	「長寿社会における生きる姿勢」 <発題(講師)> 大橋健二 (鈴鹿医療科学大学講師)	ほか
12:00-13:00	昼食		
13:00-15:00	セッション4	「長寿社会と比較文明」 <発題(講師)> 元 恵英 (東国大学講師) 金 鳳珍 (北九州市立大学教授)	ほか
15:30-17:30	記念講演	「長寿と富士山と茶文化」 <講師> 金 泰昌 (公共哲学者・東洋フォーラム主幹)	ほか
17:30-18:00	閉会あいさつ		

※ セッションでは発題後、指名討論を行います

※ 主催者の都合により講師及び講演内容が変更される場合があります

主催: 比較文明学会 静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会 静岡県  
問合せ先: 静岡県文化・観光部総合教育局大学課 電話: 054-221-3275

< 講師紹介 > ※ 敬称略・順不同

金 容煥（国立忠北大学教授・韓国倫理教育学会元会長） 金 英美（大田大学講師・詩人）

金 泰昌（公共哲学者・東洋フォーラム主幹） 元 恵英（東国大学講師）

柳生 真（円光大学研究教授）

大橋健二（鈴鹿医療科学大学講師） 鬼頭 宏（静岡県立大学学長）

金 鳳珍（北九州市立大学教授） 中牧弘允（国立民族博物館名誉教授）

原田憲一（至誠館大学前学長・比較文明学会長） 保坂俊司（中央大学教授）

松本亮三（東海大学名誉教授） 山本恭司（未来共創新聞編集長）

< 申込方法 >

★ F A Xから 下記「参加申込書」にご記入の上  
（静岡県大学課 054-221-2905 まで） お送りください

★ メールから 以下の内容をご記入の上  
（daigakuhojo01@pref.shizuoka.lg.jp まで） お送りください

件名：長寿哲学国際会議

- ① 代表者名（フリガナ）      ② 参加人数
- ③ 代表者メールアドレス      ④ 代表者電話番号
- ⑤ 参加希望セッション

静岡県大学課 FAX : 054-221-2905 宛

< 参加申込書 > F A X用

フリガナ			
代表者名			参加人数  人
代表者 メールアドレス	@	代表者 電話番号	(    )    -
参加希望 セッション	◆希望するセッションに○を記入してください		
	11月7日	(    ) セッション1	(    ) セッション2
	11月8日	(    ) セッション3 (    ) 記念講演	(    ) セッション4

※ ご記入いただきました個人情報は、本会議の運営に係る目的のみ使用します。